

# 授業実践の記録

## 7年 特別の教科道徳

### 「小さな命」～熊本地震関連教材『つなぐ』～

- ・人間のみならず、他の生命を守るために自分たちにできることは何かを考える時間の設定
- ・非常時にもかかわらず、動物の命を守り飼い主を支えようとする獣医の思いを考える
- ・無報酬で動物の命を助け、飼い主を支えようとする獣医の信念を通して、人間のみならず他の生命を守るために自分にできることを考える

### 授業の様子



地震後に動物と飼い主のために動き続けた獣医の思いについて考え、意見交流、発表をしている様子。

【生徒の意見】「ペットと離れることは家族がいなくなること」、「命の重さは変わらない」、「ペットを助けることで飼い主も笑顔になる」など

○地震後、鶴田さんが行動し続けたのは、どうやったからでしょうか？

動物も一緒に守りたい。飼い主がペットと一緒に守らなければいけないから。動物も命なんだよ。

命を守るために行動したかったから。

○地震後、鶴田さんが行動し続けたのは、どうやったからでしょうか？

人間と一緒にいるペットのことを守らなければいけないから。動物と一緒にいるから、おばあちゃんの家に犬を食せて水浴びであります。食料がなかなかないから、一緒に助けてあげたい気持ち。

動物は平穡守に助けてあげたい。

○人の命や動物の命を守るために、自分ができることは何か考えてみましょう。

動物を助けたい。人間と一緒にいる家族だから一緒に助けてあげたい気持ち。

動物は平穡守に助けてあげたい。

○人の命や動物の命を守るために、自分ができることは何か考えてみましょう。

命を守るために行動したかったから。

命を守るために行動したかったから。

命を守るために行動したかったから。

○地震後、鶴田さんが行動し続けたのは、どうやったからでしょうか？

#### 授業で使用したワークシート

人の命や動物の命を守るために自分にできることは何かを考える活動

【生徒の考え方】「避難グッズにペットの食料も入れておきたい」、「自分は動物が苦手だが、災害が起きた時には動物のことも考えたい」、「避難場所を事前に把握し、自分だけでなく周囲の場所を知らない人に教えて助けたい。」など

### 〈参考資料・教材等〉

熊本地震関連教材『つなぐ』活用事例集 熊本地震の際のペットの様子の写真